

平成 25 年 10 月 30 日

東京工業大学 広報センター長  
大谷 清

## 一般公開講演会「ヒッグス粒子発見」開催のお知らせ

2013 年ノーベル物理学賞にかがやいた「ヒッグス粒子」。ヒッグス粒子は、宇宙を今ある姿にするには欠かせない存在ですが、これまでとらえることが出来ませんでした。世界の研究者が集結して作った最先端の研究装置、LHC でついにとらえることに成功しました。そのドラマと、素粒子研究の今後に迫ります。

「LHC 実験とは何か」「ヒッグス粒子とは何か」「これからの素粒子物理はどうなるのか」などを平易な言葉で説明します。対象は広く一般の方々です。高校生や中学生などの学生も大歓迎です。

### 【概要】

〈日 時〉 2013 年 11 月 9 日(土) 12:00 開場 13:30 開演 終了は 16 時頃を予定  
〈場 所〉 大岡山駅(東急目黒線・大井町線)正面 東工大蔵前会館くらまえホール  
〈定 員〉 300 名(先着順)

参加費・参加登録不要

〈対 象〉 どなたでもご参加いただけます

#### 〈プログラム〉

挨拶/司会	久世正弘	東京工業大学 大学院理工学研究科
「ヒッグス粒子の発見」	陣内修	東京工業大学 大学院理工学研究科
「ヒッグス粒子を超えて」	北野龍一郎	高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所

### 【共催】

東京工業大学 大学院理工学研究科 基礎・物性物理学専攻  
東京大学 素粒子物理国際研究センター  
新学術領域研究「先端加速器 LHC が切り拓くテラスケールの素粒子物理学」

### 【問い合わせ先】

東京工業大学大学院理工学研究科 基礎物理学専攻事務室  
TEL: 03-5734-2364 FAX: 03-5734-2745